

世代間交流事業

尊徳の里 植物と昆虫の観察会



捕まえたバッタについて熱心に説明する岩田さん

私たちは、身を乗り出して説明を聞き、手に取って確かめるなどしていました。参加した方からは、「知り合いが来た時にも詳しく説明ができる」との声もあり、桜井の自然を知っていただくいい機会になったようです。この企画は、桜井の豊かな自然についての知識を深め、いろいろな世代の人が交流することを目的としています。今後も続けていきますので、是非ご家族でご参加ください。

小雨模様の昨年10月28日(土)、今年も桜井地区社協主催で世代間交流事業「尊徳の里植物と昆虫の観察会」を開催しました。当日の参加者は16名(大人11名、子供5名)でした。子ども連れのご家族の参加もあり、高齢の方からお子さんまで様々な世代の方が参加しました。今回も地域で活動されている自然観察指導員の岩田卓二さんから、身近にある植物や原っぱにいる昆虫などの丁寧な説明を受けました。参加したお子さん



記念館の近くに生えているハーブの香りを確認です

桜井地区の方が表彰されました

桜井地区では、昨年末から今年1月にかけて小田原市と小田原市自治会総連合から次の方々々が表彰されました。

- 【小田原市】おだわら地域力市民力表彰
 - ・ 桜井市民の会 (代表: 奥津裕さん)
 - ・ 環境美化活動表彰 (代表: 横山春夫さん)
 - ・ 曾比自治会連絡協議会 (代表: 伊藤晁逸さん (河原庭)、草柳久行さん (西之庭))
- 【小田原市自治会総連合】地域活動功労者表彰
 - ・ 交通安全功労者表彰
 - ・ 学校前自治会
 - ・ 窪田寛さん
 - ・ 黒柳一美さん

また、桜井地区としては久々となる小田原市の青少年善行賞を、栢山在住の中学1年生小川大輝さんが受賞されました。

受賞された皆さん、おめでとうございます

平成29年度 共同募金

赤い羽根・年末たすけあい

桜井地区の合計で 1,665,100円の募金がありました。ご協力ありがとうございました。

編集後記

今号で紙面のリニューアルの3号目となります。紙面づくりを通じて、地域の福祉について考えるいい機会となっています。(編集委員一同)



社協 ほなみ

平成30年2月1日発行
編集発行
桜井地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 田原 隆

介護者支援 ~特養「ほなみ」の新たな地域貢献~

特別養護老人ホーム「芳徳の郷ほなみ」は、桜井地区社会福祉協議会(地区社協)、同地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)と連携して、これまであまり目を向けられていなかった「普段介護が必要な方を自宅でお世話されているご家族」を対象とした『介護者支援事業』を平成28年度より始めました。地区社協と地区民児協も、事前の準備や当日の運営のお手伝いをしています。この事業は、市社協からの補助金と「ほなみ」のご厚意により、参加費無料で行われています。これまでの開催では、昼食会と共に楽器の演奏や合唱などが催され、昨年11月19日には『昼食会&リラクゼーション』が行われました。当日は18名の方が参加し、「ほなみ」手作りの昼食を摂りながら情報交換し、アロマスプレー作りを楽しんだ後、ハンドトリートメントでリラクゼーションを過ごしました。その後、施設の職員によるオムツの交換と歯磨きの方法についての説明を受けるなど、充実した時間を過ごして

ていました。この催しには、現在家族を介護している方だけでなく、今後家族の介護について心配な方なども参加し、介護について相談をしています。参加した方からは、「他の方の介護の様子がよくわかり役に立つ」などの感想が寄せられています。「ほなみ」では、これからの新しい企画を考えていきたいとのこと。地区社協では、今後、他の施設での地域交流事業の可能性を検討していきます。



食後の歓談をする皆さん



「ほなみ」手作りのお弁当とデザート



アロマセラピー「ミントの会」によるハンドトリートメント



オムツ交換の手順やコツを説明する「ほなみ」職員

特別養護老人ホーム
「芳徳の郷ほなみ」
〒250-0852
神奈川県小田原市栢山 3565
TEL 0465-39-2231
FAX 0465-39-2230
E-mail honami@shofukai.com

「ほなみ」鈴木施設長
皆様には日ごろから「芳徳の郷ほなみ」の運営にご理解とご協力を賜わり、誠にありがとうございます。さて、当施設は、地域の方々が集い、交流する場として、またイベント等の会場として利用していただける、地域に密着した施設を目指しています。そこで、関係団体のご協力のもと平成27年度から地域交流事業をスタートいたしました。そして、この介護者支援事業も3回の開催となり、60名近い方々に参加をいただきました。さらに、「ほなみ」の秋祭りや「ティーサロン」などを開催して、近隣の皆様に施設に来ていただく機会を作り、介護の相談や施設見学の増加、介護サビスの新たな利用など地域との交流が深まりました。今後とも地域の皆様や関係団体のご協力を得て、施設が、また職員が地域の皆様と一体となって交流や連携を図れる事業を展開してまいりますので、是非ご参加ください。

桜井地区の子育てを支援する子育てひろば『かるがも』

初めてお母さんになった方にとって、赤ちゃんを育てるのは、喜びと不安がいっぱい。桜井地区にそんなお母さんのための場所があります。それが地域子育てひろば『かるがも』です。

参加しているお母さんがたで『アンパンマン』と『ドキンちゃん』という2つの班を作り、季節に合わせて「七夕」や「ハロウィン」「クリスマス」など、毎月の催しを考え、お子さんたちは毎回楽しいひと時を過ごしています。(2017年度年間スケジュール参照)

この活動は、お母さんがたが主体となって活動しますが、民生委員・児童委員の方々が十分に支援をしています。子育て中のお母さんとお子さんが気軽に集い、交流して、子育ての不安・悩みを相談できる場として毎回たくさんの参加があるとのこと。



みんなで飾り付けました

- この『かるがも』には、
- ① 原則として桜井地区に住んでいること
 - ② お子さんが未就園児であること
 - ③ 保護者が同伴すること
- (お母さんでなくても祖父母の方でもOK)

であれば参加できます。参加費も無料です。
(「かるがも」は小田原市からの委託料と地区社協からの助成金で運営されています)
子育て仲間の交流の場として参加してはいかがでしょうか。

かるがも 2017年度 年間スケジュール			
4月	新参加者紹介	10月	ハロウィン
5月	身体測定	11月	身体測定
6月	人形劇	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	お面作り
8月	プール遊び	2月	豆まき
9月	園児と遊ぼう	3月	お別れ会

<原則毎月2回(7,8月を除く) 10:00~11:30>



作った衣装を着て走り回ったり、ハイハイしたり



ハロウィンの衣装を作りました



赤ちゃんはお昼寝中
(お布団あります)



サンタさんからのプレゼント

小さいお子さんをお持ちのお母さんへ

尊徳記念館の講堂という広い場所でやっていますので、毎回子どもたちはお友達と講堂の中を走り回ってあそんでいます。また、お母さんがたの交流もあり、情報交換したり雑談したり楽しく過ごしておられます。地区の民生委員・児童委員が、お母さんの様々な相談にも対応しますので、是非ご参加ください。

お問い合わせは、主任児童委員※の村橋(36-1723)、西側(36-0609)まで

※厚生労働大臣から委嘱された民生委員・児童委員の中で児童に関することを専門的に担当し、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行う